



2024年9月11日

各位

会社名 アセンテック株式会社
代表者名 代表取締役社長 松浦 崇
(コード番号：3565 東証スタンダード)
問合せ先 管理本部長 佐藤 正信
(TEL：03-5296-9331)

2025年1月期第2四半期（中間期）連結業績予想と実績の差異及び
通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2024年3月15日に公表いたしました2025年1月期第2四半期（中間期）（2024年2月1日～2024年7月31日）の連結業績予想数値と、本日公表の実績値との差異につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績動向等を踏まえ、同じく2024年3月15日に公表いたしました2025年1月期（2024年2月1日～2025年1月31日）の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 2025年1月期第2四半期（中間期）連結業績予想数値と実績値との差異
（2024年2月1日～2024年7月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想（A）	百万円 4,600	百万円 355	百万円 460	百万円 315	円 銭 23.72
実績値（B）	5,750	241	474	325	24.53
増減額（B-A）	1,150	△113	14	10	—
増減率（%）	25.0	△32.1	3.1	3.4	—
（ご参考）前期第2四半期実績 （2024年1月期第2四半期）	—	—	—	—	—

（注）2024年1月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、（ご参考）前期第2四半期実績の数値については、記載しておりません。

（第2四半期（中間期）連結業績予想数値との差異の理由）

当中間連結会計期間（2024年2月1日～2024年7月31日）の業績につきましては、複数の大型案件を含む仮想デスクトップ事業が好調に推移し、クラウドインフラの販売の増加や、好調なプロダクト販売に付随して設計及び構築サービス（プロフェッショナルサービス）の増加、ならびに自営保守サービスも増加したため、売上高や経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益が前回発表予想を上回る実績値となりました。また、外貨建ての営業債務に係る外国為替相場の変動リスクに対するヘッジを目的とした為替予約取引などを行った結果、為替差益226百万円を営業外収益として計上したため、会社として重要視している経常利益が前回発表予想より上回る実績値となりました。

ただし、営業利益につきましては、円安等によるコスト増の影響を受けたため、前回発表予想を下回る実績値となりました。

2. 2025年1月期通期連結業績予想数値の修正
(2024年2月1日～2025年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 8,000	百万円 745	百万円 850	百万円 580	円 銭 43.68
今回修正予想 (B)	10,000	717	950	650	48.96
増減額 (B-A)	2,000	△28	100	70	—
増減率 (%)	25.0	△3.8	11.8	12.1	—
(ご参考) 前期実績 (2024年1月期通期)	6,226	607	702	480	36.21

(通期連結業績予想の修正の理由)

2025年1月期通期連結業績予想につきましては、当中間連結会計期間における業績に加え、下期も仮想デスクトップ事業領域において、売上の拡大が見込まれ、売上高、利益ともに、前回発表予想を上回る見込みとなったため、修正いたしました。

(注) 上記に記載した予想数値は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上